令和８年１２月藤沢市議会定例会
議　案　第　６　４　号　資　料

湘南台駅地下自動車駐車場の指定管理者の指定について

１　選定経過

（１）第１回審査選定委員会　　２０２６年（令和８年）７月１５日

ア　湘南台駅地下自動車駐車場指定管理者候補者の選定について

イ　湘南台駅地下自動車駐車場指定管理者募集要項（案）について

ウ　審査方法について

（２）申請書の受理

２０２６年（令和８年）９月７日

（３）第２回審査選定委員会　　２０２６年（令和８年）１０月１３日

指定管理者の審査・選定について

（４）選定結果

応募書類及びプレゼンテーションについて審査を実施した結果、一定の評価を得た「タイムズ２４株式会社共同事業体」を指定管理者の最適な候補者として選定

応募団体	総合得点（１７０点満点）
タイムズ２４株式会社共同事業体	１１７．７点 （委員７人の平均点）

２　審査基準

（１）指定管理者であるための基本的理解

ア　指定管理者制度への理解

イ　管理運営の基本方針

（２）管理運営能力

ア　団体の適性

イ　財務面の健全性・安定性

ウ　管理運営実績

（３）法令遵守

ア　法令遵守の取組み

（４）施設の効用の発揮

ア　施設利用の促進

イ　サービスの向上

ウ　平等な利用の確保

エ　利用者意見等の把握

（５）施設の管理

ア　施設・設備の維持管理
（６）危機管理体制
ア　防犯・防災対策
イ　緊急時の対応
（７）人員体制・経費
ア　人員体制
イ　収支予算書
ウ　効率的な運営
（８）市の施策への理解
ア　情報の管理体制
イ　環境への配慮
ウ　人権施策への理解
エ　暴力団体排除への対応
（９）特記項目
ア　独自の利用料金体系の提案
イ　売上の一部を市へ納付する事業の提案（納付金）
ウ　非接触型施設機器の導入
エ　その他（任意で提案できる事項）
（１０）提案の整合性
ア　業務要求水準との適合性
イ　特色ある提案
ウ　提案の実現性

３　事業計画書
別添のとおり

以　　上

令和８年９月７日

湘南台駅地下自動車駐車場の
指定管理者候補者の選定に係る事業計画書

タイムズ２４株式会社共同事業体

Ⅰー１
指定管理者であるための基本的理解

（１）指定管理者制度への理解／（２）管理運営の基本方針

弊社グループでは2005年4月に指定管理者制度に基づいた駐車場の管理運営を開始したことを皮切りに、多くの自治体の公共駐車場の管理・運営受託を積極的に推進してまいりました。本駐車場においては2021年4月に指定管理者制度に移行し、弊社グループが今まで培ってきた経営ノウハウを発揮することで、従来は赤字運営だった駐車場を黒字運営に転換させることが出来ました。指定期間の2期目を目指すにあたり、以下の運営方針に沿って管理・運営を行ってまいります。

●運営方針

①安定した駐車場運営

公共駐車場においては安定した環境で継続的に営業し続けられる体制を整えることが非常に重要であると考えております。弊社グループは**全国の地下公共駐車場**及び**藤沢市内**において**多数の管理実績**を有しているほか、**藤沢市に営業拠点及びメンテナンス拠点**も有しているため、トラブル時にも迅速な対応が可能な体制を整えております。

②多様化する災害リスクへの対応

2025年9月に四日市市で発生した地下駐車場の冠水事例を始め、昨今では様々な災害リスクが高まってきております。本駐車場におきましては「藤沢市土砂災害・洪水ハザードマップ」によると浸水のリスクは低いとされておりますが、昨今では想定外の豪雨も頻発していることから、同様の水害リスクを抱えていると認識しております。

このため、想定外のリスクにも備えるべく**「簡易止水板」**及び**「水害対策マニュアル」**を準備するほか、弊社の全国での管理実績を活かし、災害発生時の対応ノウハウを常に最新にアップデートすることで有効な災害対応を行ってまいります。

③最新技術の活用

市民サービス向上のためには施設の整備だけではなく、駐車場を効率的に管理運営していくことも必要になります。近年はDX（デジタルトランスフォーメーション）の各分野での進歩が著しく、人口知能AIの導入など、あらゆる分野でデジタル技術が急速に進歩しております。駐車場管理においても、QRコードを含めたキャッシュレス決済やカメラで車両ナンバーを捉える管理手法など、便利で新しい技術を活用することで自治体様の駐車場運営の一助となる提案を行い、駐車サービスを通じて快適な街づくりやクルマ社会づくりに貢献してまいりたいと考えております。

④貴市歳入への貢献

指定管理者制度の趣旨に則り、民間ノウハウを活用することで運営コストの削減や収入の向上を図り、その結果として貴市歳入の増加に資することが指定管理者としての責務であると認識しております。一方で次期の管理期間においては昨今の物価高騰による原価上昇に加え、駐車場の営業時間延長により、管理運営コストが大きく上昇することが予想されております。

その中でも**基準額を超えた収入**については貴市に**追加納付金として納付**することで、貴市歳入への貢献を図りたいと考えております。また基準額を超えた収入を目指すために駐車場の利用状況を適切に分析し、料金変更等の施策を実施することで収入の最大化を目指します。

Ⅰー２
管理運営能力

（１）団体の適正

駐車場専業会社であるグループ各社が連携し、それぞれの担当業務で専門性を活かした安定的な駐車場運営を行います。本駐車場では下記の役割分担・体制で業務を実施します。

タイムズ２４（代表企業）

統括管理会社
運営・管理業務全般のマネジメント及びサービスや業務改善の立案・実施
- 駐車場開発
- 運営企画立案、実施
- 周辺サービスの企画及び提供
- ＩＴ戦略関係



タイムズサービス（構成企業）

現地管理会社
駐車場の現地管理、および機器の保守メンテナンス等の業務管理
- 現地スタッフ業務
- 機器の保守点検
- 売上金回収
- 集金・釣銭・消耗品補充
- 緊急時対応

タイムズコミュニケーション

コンタクトセンター
駐車場利用者からの一次問合せ窓口のコールセンター。弊社が管理する駐車場に特化した教育を受けたスタッフが24時間365日体制で対応します。

タイムズモビリティ

カーシェア・レンタカーの運営管理

タイムズサポート

保険代理店業
駐車場に係る保険業務全般

（２）財務面の健全性・安定性

タイムズ２４・タイムズサービスはパーク24グループ内の企業として駐車場業界で強固な事業基盤を有しております。グループ経営のもと、安定した収益確保と継続的な駐車場事業の運営管理を実現しています。

●タイムズ２４

区　分	2025年10月期	2024年10月期	2023年10月期
総 資 本	71,051百万	59,656百万	58,947百万
自己資本	20,692百万	19,031百万	26,280百万
経常利益	25,659百万	23,478百万	26,760百万
流動資産	35,929百万	33,137百万	36,998百万
流動負債	34,214百万	27,519百万	21,878百万

●タイムズサービス

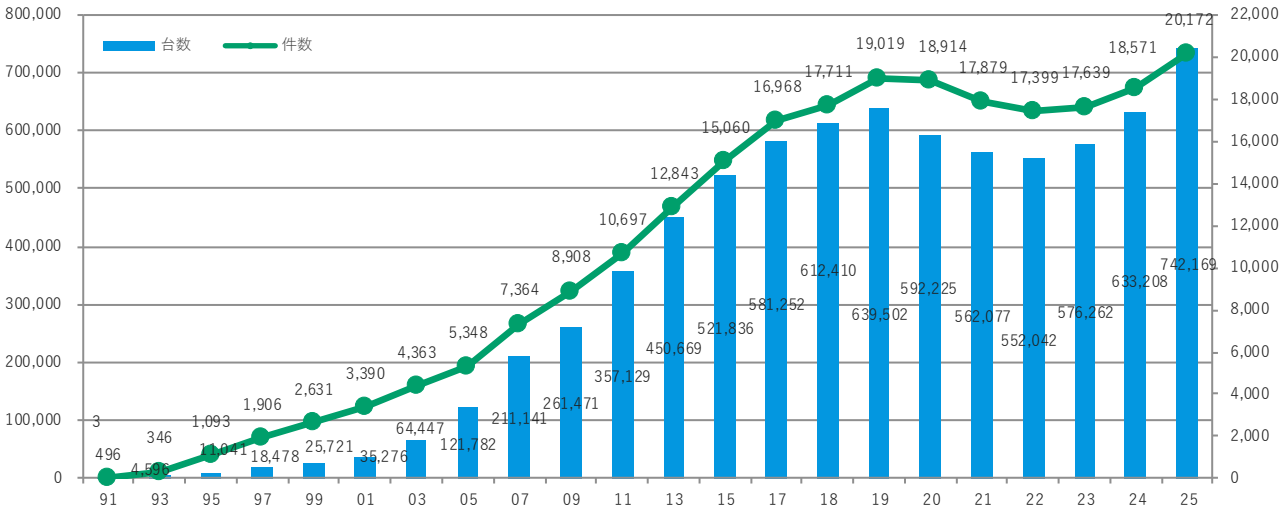
区　分	2025年10月期	2024年10月期	2023年10月期
総 資 本	5,357百万	5,159百万	4,888百万
自己資本	848百万	783百万	1,148百万
経常利益	260百万	75百万	212百万
流動資産	4,501百万	4,318百万	4,057百万
流動負債	4,509百万	4,371百万	3,733百万

Ⅰ－２
管理運営能力

（３）管理運営実績

駐車場運営で培った運営ノウハウと全国規模のネットワークにより、2025年の管理件数と台数は件数：20,172件・台数：742,169台となり、業界トップの実績を有しております。

●駐車場運営数の推移



直近５年間における庁舎及び自治体関連の管理実績

2007年以降、庁舎・公共駐車場の運営に係る取組を強化してまいりました。全国の自治体において着実に管理実績を積み重ね、多くの自治体様より高い評価をいただいております。

	2021年10月	2022年10月	2023年10月	2024年10月	2025年10月
件数	808	779	813	917	1,112
うち指定管理者	133	138	154	185	248
台数	75,110	74,840	81,696	91,298	109,415
うち指定管理者	24,671	24,888	30,571	36,913	47,905

藤沢市における駐車場の取組実績

駐車場名	形態	管理開始日	台数
六会市民センター他13箇所	自動式平面	2025/1/25	589
秋葉台公園第１～第４	自走式平面	2025/4/25	676
八部公園	自走式平面	2025/4/25	92
石名坂温水プール	自走式平面	2025/4/2	60
湘南藤沢徳洲会病院第１、第２	自動式平面	2012/10/2	258
湘南シークロスパーキング	自走式平面	2020/1/28	400
HUG-RIDE PARK	自走式平面	2024/6/1	139
藤沢リラパーキング	自走式立体	2016/12/1	263

六会市民センター



八部公園



I－２
管理運営能力

地下駐車場の管理実績（東日本）

自治体名	駐車場名	管理開始日	台数
仙台市	仙台市泉中央駅前駐車場	2010/4/7	937
さいたま市	さいたま市営武蔵浦和駅東駐車場	2019/4/1	92
千葉県	県営幕張地下第１駐車場（第１・第２）	2019/4/1	739
市川市	市川市役所第１庁舎	2020/7/22	100
港区	港区立麻布十番公共駐車場	2019/4/1	347
港区	港区立品川駅港南口公共駐車場	2009/4/1	135
豊島区	豊島区役所	2015/4/29	49
中野区	中野区役所	2024/5/7	72
国分寺市	国分寺市役所	2025/1/6	62
横浜市	横浜市役所	2025/4/1	170
横浜市	横浜市馬車道地下駐車場他５箇所	2025/4/1	1,173
川崎市	川崎市役所本庁舎	2023/10/1	154
厚木市	厚木中央公園地下駐車場	2011/4/1	499
海老名市	海老名中央公園地下駐車場	2009/4/1	195
平塚市	平塚市役所	2018/1/4	186
茅ヶ崎市	茅ヶ崎市総合体育館	2016/1/1	188
相模原市	相模原市営小田急相模原駅自動車駐車場	2023/4/1	136
熱海市	熱海市営第２親水公園	2019/4/1	92
国土交通省	静岡駅前地下駐車場他７箇所	2012/10/1	1,293

県営幕張地下第１駐車場



港区立品川駅港南口公共駐車場



横浜市馬車道地下駐車場



厚木中央公園地下駐車場



類似施設の管理実績

横浜市山下町地下駐車場　193台		（神奈川県横浜市中区山下町60）
契約先	横浜市	
管理開始	2025年4月1日	
契約形態	指定管理者	
特徴	• 繁華街の駅近くの立地 • 時間貸しの他、定期契約も可能 • 管理室にて障がい者減免の実施	
相模原市営小田急相模原駅自動車駐車場　136台		（神奈川県相模原市南区南台3-20）
契約先	相模原市	
管理開始	2023年4月1日	
契約形態	指定管理者	
特徴	• 駅直結の立地 • 時間貸しの他、定期契約も可能 • カーシェア車両が配備	

Ⅰー３
法令遵守

（１）法令遵守の取組み

●関係法令・条例の遵守

本業務を行うにあたり、関係法令及び条例等を遵守するとともに、公共サービスの代行者であるという自覚を持ち、下記の運営方針に則り管理を行ってまいります。

✓ 市の施策を十分に理解し、公平性を意識して業務遂行します。
✓ 公の施設として正当な理由がない限り施設の利用を拒みません。
✓ 多くの利用者にとって公共性・利便性が高く、適正に利用できる運営を行います。
✓ 個人情報の保護に努めるとともに、各種の関係法令を遵守した運営を行います。
✓ 平等利用の観点にもとづき、従事スタッフの教育を行います。
✓ 利用者サービスによって付加価値を高め、新規顧客やリピーターの創出に努めます。
✓ 効率的で安全性の高い駐車場運営を継続的に実現します。
✓ 必要な方が利用しやすくなるように、放置車両や不正駐車を予防します。
✓ 高齢者や障がい者の方々でも使いやすく、わかりやすい駐車場となるよう努めます。

●コンプライアンス体制および社員教育への取組

当共同事業体では、法令遵守を企業活動の重要事項と位置付けており、持続可能な社会の実現やご契約先やご利用者の適切な保護のためにも、全社員が高い倫理観を持って行動するための「グループ行動規範」を制定しています。

この行動規範は、グループ理念である「時代に応える、時代を先取る快適さを実現する。」の実現に向けて定められた24項目の行動指針であり、法令遵守のみならず社会的責任を果たすための日々の行動基準として運用しているほか、コンプライアンス意識を組織全体へ根付かせるため、社員向けハンドブックの配布やイントラネットを活用して定期的に情報発信を実施しています。

また、コンプライアンス専門部署が中心となり、確認テスト、社内ニュースの配信、新入社員研修及びコンプライアンス担当者向け研修を適宜実施し、「法令を守ること」への重要性だけでなく、「なぜ法令遵守が企業の信頼や社会的責任につながるのか」理解を深めるために取組んでいます。

社内外には相談窓口を設置し、匿名やメールでの相談にも対応しているほか、相談内容については早急かつ適切に対応する体制を整備することで、社員にとって信頼・安心して相談できる環境づくりを構築しています。

Ⅱ－１
施設の効用の発揮

（１）施設利用の促進

●タイムズクラブ（ポイントカード）

会員数 約1,383万人（令和8年6月時点）

タイムズクラブは、クルマを運転する皆様にお得で便利なサービスを提供する入会金・年会費無料の会員制サービスです。駐車場のご利用で、ポイントが「たまる・つかえる」ほか、様々な優待サービスも受けられます。
駐車料金100円につき１ポイントが貯まりますので、リピーター需要を喚起することで利用の促進につながります。



●タイムズビジネスカード

発行枚数198万枚（令和8年6月時点）

パーク２４グループのサービス（駐車場、カーシェアリング、レンタカー）をキャッシュレスでご利用いただける法人専用の決済カードです。
①キャッシュレス精算、②経費精算業務の軽減、③法人向け各種データのダウンロードが可能なため、法人様の円滑な利用が可能になります。



データの分析

利用企業や利用割合を抽出することも可能です。当駐車場では、 OAメーカー、不動産業・医療機器メーカーなど、様々な企業にご利用いただいています。

●パークアンドライド優待

令和7年度の利用実績：5,320台　14.6台/日

公共交通の利用を促進することで環境負荷の低減に貢献できる施策として、交通系ICカードを用いた駐車料金優待サービスを導入しています。

駐車場に車を停めていただき、お近くの駅から鉄道に乗車していただければ、お帰りの際には出口精算機がICカードの乗降履歴を読み取り、料金を優待するお得なサービスです。駐車場の係員に切符や定期券を提示することなく、鉄道の利用履歴を機械的に判定いたしますので、厳格な基準で駐車料金を優待することが出来るシームレスな優待サービスです。



●満空情報のWEB・アプリ配信

専用アプリやWEBサイトにおいてリアルタイムの満空情報や料金体系、決済手段、営業時間などの各種の情報を配信しており、ご利用者は外出前や移動中に混雑状況を確認できるため、混雑する日や時間帯を避けた計画的な利用が可能となります。

周辺地図や近隣の駐車場情報も併せて掲載しているため、本駐車場が満車の場合でも、近隣の有料駐車場へスムーズにご利用者を誘導することができます。

各種情報配信サービスとの連携

満空情報は現地設備や当グループ独自の媒体だけでなく、各種駐車場検索サイトやカーナビゲーションサービスなどの外部情報配信サービスにも提供しています。

より多くのご利用者や来街者が事前に駐車場の利用状況を確認できる環境を整備することで、利便性の向上と道路混雑の緩和に貢献します。



専用アプリ 画面

全国道路情報@ATIS
リアルタイムで交通情報をお届け！
s-park Tokyo Parking Search Service
いつもNAVI
NAVITIME
VICS WIDE

Ⅱ－1
施設の効用の発揮

（2）サービスの向上

●決済の多様化

コロナ禍以降の急速なキャッシュレス支払いの普及にともない、本駐車場でのキャッシュレス支払い比率も大幅に上昇しております。直近1年（令和7年8月～令和8年7月）におけるキャッシュレス比率は約62％と非常に高く、今後も更なる比率の向上が見込まれます。

キャッシュレス支払いはご利用者の利便性向上に繋がることはもちろんですが、現金支払い時におけるブレーキミスによる事故防止など、安全対策としても有効な施策です。また、事業者側の観点としては集金回数の大幅な削減により、管理経費の低減にもつながるため、安定的な駐車場運営の継続のためにも積極的に推進をしてまいりたいと考えております。

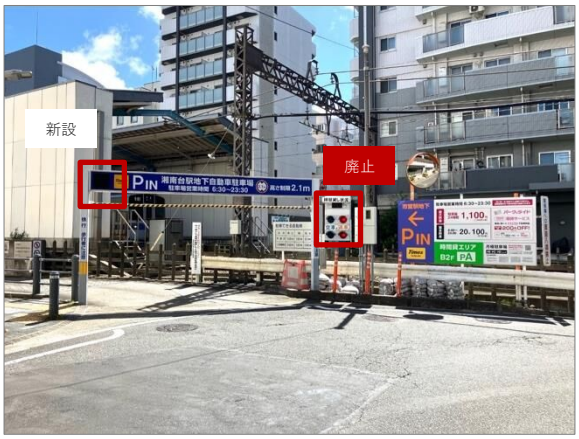
なお、本提案では多様化する決済ニーズに対応するため、利用が拡大しているQRコード決済を新規に導入し、利便性の向上を図ります。

QR決済（新規）	**PayPay、楽天ペイ、d払い、auペイ、メルペイ**
交通系電子マネー	Suica、PASMO等
その他電子マネー	楽天Edy、nanaco、WAON、iD、QUICPay
クレジットカード	VISA、Mastercard、JCB、Diners、AMEX

●満空看板で視認性の向上

本駐車場は時間貸利用者と月極利用者が同じ入口を利用するため、時間貸が満車の際に入庫待ちの車両により、月極利用者が入場できなくなってしまう課題があったことから、時間貸駐車場の満車台数を現地の状況よりも多い台数で設定しております。その影響で現状は従来の手動操作の満空信号にて対応しております。

今回は新たに開発した当社独自の管制盤を導入することで時間貸が満車の状態でも発券を可能とし、既設の満空表示灯を稼働させることで視認性の向上を図ります。



●車番認証システム

入庫時に入口のカメラで車両ナンバーを読取り、車両を個別に認識するナンバー認証システムを導入しております。カメラ認識システムの活用により車両情報を適切に管理できるため、不正駐車の抑制やトラブル発生時の迅速な確認が可能となり、安全性および運営効率の向上につながります。また、定期券利用車は車両ナンバーを事前に登録することで、**入出庫時に必要な定期券の挿入・排出フローが不要**となり、スムーズな入出庫が可能となります。

入庫口



出庫口



Ⅱ－1
施設の効用の発揮

（3）平等な利用の確保

●不特定多数の時間貸利用者に対する車高制限について

本駐車場は場内に機械式駐車装置がある部分と平面式の駐車区画が混在しております。機械式駐車装置の駐車部分の車高制限は「1.55メートル」となっており、駐車可能な車種が大きく制限されていますが、時間貸区画は不特定多数の利用が想定されるため、車高制限を超えた車が駐車してしまう恐れがあり、重大な事故につながりかねません。

このため、時間貸エリアであるAブロック内にある機械式駐車装置の区画についてはカーシェアおよび車高の低い車両の定期契約区画とすることで、時間貸区画については車高制限「2.1メートル」で運営することを可能としております。

また時間貸駐車場のエリアをAブロックに固めることで時間貸の利用者が誤って定期区画に駐車してしまうことを防ぎ、誰にでも分かりやすい運用となるよう配慮をしております。



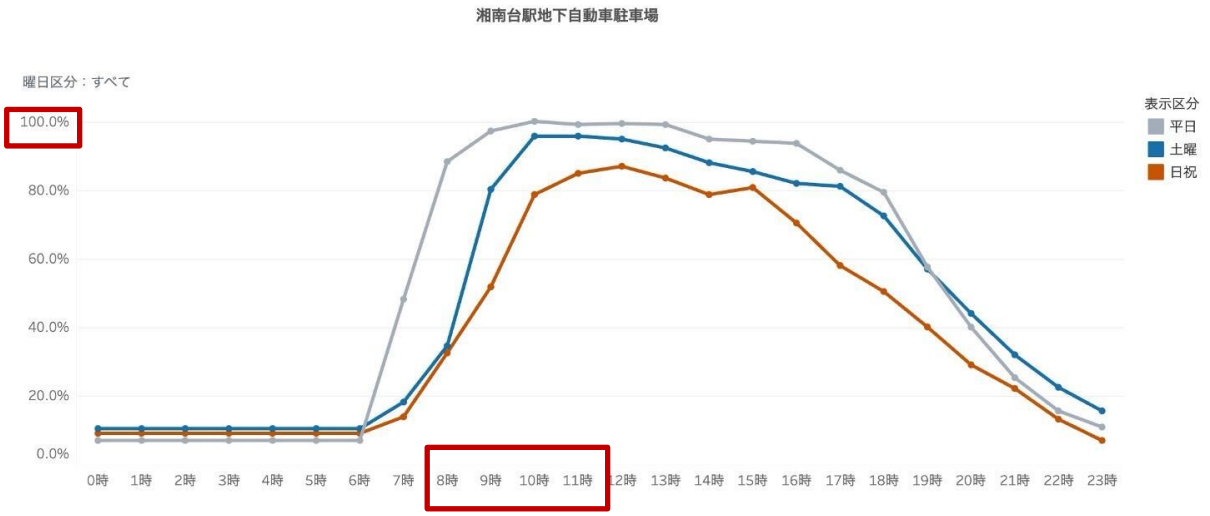


●データ分析による稼働状況の最適化

弊社グループでは駐車場の稼働状況や利用状況を独自のオンラインシステムによって把握、分析することが可能です。本駐車場は駅直結という立地のため、通勤・通学のための長時間駐車が多く、特に平日は午前中に満車となってしまい、日中の短時間利用者が利用しづらい傾向がございます。この状況を改善するために過去には最大料金の値上げを実施しましたが、値上げ実施後も状況は大きく変わっておりません。

このため、あらためて料金の見直しを実施することで、昼間の時間帯でも短時間駐車が出来る稼働状況を目指します。データを可視化することで貴市と共に稼働の最適化に取り組み、より多くの方にご利用いただける環境を整備してまいります。

2026年7月度の稼働率データ



Ⅱ－1
施設の効用の発揮

（4）利用者意見等の把握

大型の公共駐車場では利用者数が一般の駐車場より多くなることや、利用者から求められる管理レベルが高くなるため、様々な苦情や要望が発生する可能性がございます。当共同事業体では苦情や要望に迅速・丁寧な対応を心掛けるだけでなく「苦情は駐車場の品質向上に繋げるための有益な情報である」という考え方を念頭に、下記の体制で対応を行っています。

●現地スタッフによる即時対応

現場での苦情・要望については、まずは現地の管理スタッフに対して寄せられる可能性が高いと考えられます。言葉遣いに注意しながら苦情・要望を適切に把握し、過失がある場合には速やかに謝罪のうえ、即時の対応が可能な要望については現地で解決を図るようにいたします。

●コンタクトセンターによる対応



弊社グループでは24時間運営の自社専用コールセンターを保有しており、駐車場を快適にお使いいただけるよう、専用ダイヤルをご用意しています。ご質問・ご相談などに専門スタッフが丁寧に対応し、ご利用者からの貴重なご意見をサービスの改善や新たなサービスの創造につなげています。

なお、こちらのコールセンター業務については共同事業体のグループ会社であるタイムズコミュニケーションでで実施をさせていただきます。

●貴市への要望

一般的な苦情・要望については前述したフローに従い処理されますが、利用者から貴市に対して直接の苦情・改善要求がなされる場合も想定されます。そうした場合には速やかに当共同事業体の営業担当者までご連絡ください。ご要望に対しては他の多くの事例を参考にしながら最も効果的と考えられる対策をご提案・実行してまいります。

●サービス向上に対する体制

当共同事業体では、上記のコンタクトセンターでいただいた苦情やご意見は、解決済みか未解決かを問わず、内容やお客様との交渉経過を貴市に対してご報告させていただき、情報を共有させていただきます。苦情・ご要望に対しては他の多くの事例を参考にしながら効果的と考えられる対策をご提案・実行してまいります。なお、寄せられた苦情についてもデータとして蓄積し、再発防止に役立てています。

●WEBアンケート



1年に１回の頻度でご利用者からのご意見を募るため、webシステムを使った駐車場の満足度調査を実施いたします。現地に専用のQRコードを掲示し、読み取ると弊社のアンケートサイトに遷移しますので、どなたでもお気軽にご意見をお寄せいただくことが可能となるほか、回答期限も自由に設定することができるため、多様なご意見に触れることができるものと考えております。

また現地掲示に加え、過去に湘南台駅自動車駐車場を利用した履歴のあるタイムズクラブ会員に向けてメールでアンケートフォームを送付することで回答数の向上にも努めます。

Ⅱ－2
施設の管理

（1）施設・設備の維持管理

●修繕計画について

本駐車場は設置から27年目となるため、施設老朽化に伴う様々な不具合が発生する時期を迎えており、利用者の安全性確保のための各種維持修繕を計画的かつ適切に行うことが肝要であると考えます。

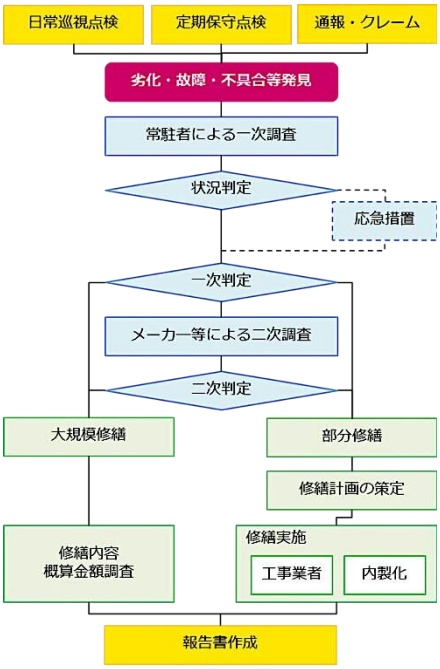
安全･安心な管理を行うために、日々の点検･報告業務は不可欠であると考えており、日常保守点検については、職員が目視で日常点検を行う体制を構築し、大規模な不具合箇所が発見された場合は直ちに貴市へ報告します。また、点検マニュアルを作成し、チェック項目を体系化して、日常的に点検しトラブルの予防に努めます。

当共同事業体では一級建築士有資格者に現地を定期的に視察させ、施設内の老朽箇所を確認した上で、「貴市に提案すべき修繕内容」及び「指定管理者が実施すべき小規模修繕内容」に分類し、施設維持を行います。

なお、構成団体の工事部門スタッフで対応可能な軽微な補修や作業については、早期の補修対応により不具合の拡大を未然に防止させます。指定管理者として、他の同種駐車場における管理実績や対応経験を十二分に活かし、貴市とともに場内設備の維持管理に関する計画づくりに協力してまいります。

修繕が必要となる劣化・不具合を発見した場合

① 現地スタッフによる一次調査を行い、状況の判定を行います。被害拡大の可能性がある場合は、タイムズサービスのスタッフが駆け付け、応急措置を実施します。
② 修繕内容をタイムズサービスで対応できるのか、専門業者による対応が必要なのかについて、一次判定を行います。
③ タイムズサービスで判断が難しいものについては、専門業者やメーカーによる二次調査を依頼します。
④ 修繕を実施する場合は、維持管理計画書を作成し、専門業者への委託か、部品・部材を調達し内製化した修繕が可能かを判断します。
⑤ 修繕の結果は「終了報告書」に施工前後の写真を交えながら分かりやすく纏めて報告します。
　なお、ご利用者様への影響が大きい場合や緊急度が高いものについては、速やかに緊急連絡体制表に沿って報告を行い、緊急修繕を含め貴市と協議させていただきます。
　日常の維持修繕の状況を踏まえ、貴市のご負担によって対応して頂くべき大規模修繕に関しても、適宜ご提案させていただきます。





Ⅱ－2
施設の管理

（1）施設・設備の維持管理

駐車場運営においては下記のような管理業務が発生しますが、グループ内の専門企業によって、これら全ての業務を実施いたします。

●保守・メンテナンス



あらかじめ定められた点検項目に基づき機器の定期メンテナンスを実施します。専門性が高いスタッフの定期的なメンテナンスにより、老朽個所を早期に発見し、機器トラブルの発生を未然に防止します。なお、機器以外の点検も3ヶ月に１回程度実施し、目視による破損箇所のチェックと保守スタッフによる即時補修を行います。

●トラブル・緊急対応（24時間365日）

弊社グループが管理する駐車場において発生しているトラブルの対応例です。遠隔操作を活用するなど、いずれも利用者をお待たせしないことを第一として対応いたします。

トラブル事例	対応
駐車場内の事故	利用者同士の事故の場合は警察を介して当事者同士での解決を依頼。
機器異常・故障	コールセンターで状況を把握したのち、スタッフが急行し、機器の修理を実施。
満空表示のズレ	巡回スタッフが現場の台数を確認の上で調整・復旧。
釣り銭が出ない	精算履歴を確認のうえで、ご利用者に対して振込返金。
駐車券の詰まり	精算が不可能となった場合は出口ゲートやフラップ板の遠隔操作により出庫。
災害の発生	停電に備え、出口ゲートを遠隔操作し、車両を出庫させる。

●集金



集金スタッフは直接現金に触れるという重要な業務を担っているため、「安全第一で行動」「正しい手順」「不明点や不備は速やかに確認・報告」「厳正且つ正確」を基本ルールとし、慎重に現金を取扱うことを厳守させています。

＜フロー＞

① 精算機内の売上金庫から売上金を回収し釣札装填金を入替ます。（落下金がないか等確認。）
② 集金アプリによりジャーナルデータを入力し送信します。（集金完了の報告を伴います。）
③ 帰社後は回収した現金の計数を行います。集金責任者とともに計数機、ジャーナル、精算機データとのトリプルチェックを実施します。
④ 現金を早急に拠点内の金庫へ移動させます。金庫は執務室とは別れているために入室できる社員は限定され、監視カメラも24時間作動しているため、常に録画・監視している状況です。
⑤ 複数の社員が立ち会ったうえで警備会社に現金を受け渡し、銀行に入金されます。

●定期清掃



集金・保守点検時を含め、１週間に１回の頻度で場内の清掃を実施いたします。駐車場路面だけでなく、機器周りや看板など利用者の目につきやすい部分の美観維持にも配慮いたします。現場清掃によって収集した各種のごみ等廃棄物は駐車場内に放置せず、当共同事業体にて回収させていただき、責任を持って廃棄処分を行います。

Ⅱ－3
危機管理体制

（1）防犯・防災対策

●防犯対策

トラブル時の連絡先の明記

料金サイン、注意サイン、入出庫説明サインには必ずトラブル時の連絡先を記載しており、24時間365日安心して利用頂けます。

また、これまでの管理期間での経験を踏まえ、駐車場スタッフ、中央管理室警備員、コンタクトセンターの連絡先を三者間で共有しており、各扉やエレベーターにお客様向けの連絡先POPを掲示しています。また、連絡があった場合の時間基準や判断のルールを作成しました。



犯罪抑制対策

場内に侵入者や不法投棄等の犯罪を抑制する看板を掲げ注意を促すほか、「この駐車場は徹底管理されている」という印象を持たせるため、現地スタッフのほかにも集金・保守スタッフによる場内巡回を行うことで、犯罪を未然に防ぎます。さらにタイムズサービスの責任者は、安全管理、防災訓練等の教育を修了しており、ご利用者の安心感と犯罪抑止効果を高め、緊急時の即時対応を可能とします。

なお、駐車場管理運営における基本方針やシステム等に精通させる必要があるため、従業員は長期固定化に努めます。

カメラ式駐車場による運用

カメラ式駐車場は、車両の入出庫状況を自動的に記録・管理する仕組みを備えており、駐車場内の利用実態を可視化することで不審行動の早期把握が可能となります。これにより、犯罪行為の抑止効果が期待でき、駐車場だけではなく地域の安全性向上に寄与するものと考えられます。

カメラの内容はコンタクトセンターにおいて管理を行いますが、管理データは特定のスタッフのみが確認することが出来る状態であり、強固なセキュリティにより外部からの侵入は出来ない環境を整備しています

長期車両対策

長期車両とは当共同事業体が運営・管理する駐車場において、精算がされない状態で7日以上が経過しており、かつ車両移動の形跡がない車両と定義しています。タイムズサービスでは放置車両を専門に調査する部署を保有しており、利用約款の長期車両規定に従い、所有者調査、引き取り交渉、廃棄手続きを行います。

また不正駐車とは、駐車料金を不正に免れようとする車両と定義しています。タイムズサービスの専門部署では不正車両の調査、警告、交渉も行っており、悪意のある不正利用者の場合は警察への通報を行います。

保険の加入

当共同事業体ではグループ企業内に保険専門企業を保有しており、駐車場内で事故が発生した際には、迅速かつ一貫した保険対応体制を構築しているため、スピーディーな初動対応が可能です。

事件や事故が発生した際は、内容の精査から被害者・加害者の対応に至るまで、グループ会社間の連携のもと、保険対応に関する業務を一括して執り行います。

Ⅱ－3
危機管理体制

（1）防犯・防災対策

●防災対策

近年、集中豪雨や台風に加え、ゲリラ豪雨が頻発しており、地下駐車場における浸水リスクは一層高まっています。本駐車場は地下に位置する施設であり、水害時には人命保護と施設被害の最小化を最優先に、迅速な対応が求められます。

当共同事業体においても、昨年発生した四日市地下駐車場冠水事故を重く受け止めており、水害対策を重要な課題と考えています。そのため管理する国交省の直轄駐車場においては、水害発生を想定した訓練や緊急時対応訓練を継続的に実施し、職員の対応力向上に努めています。

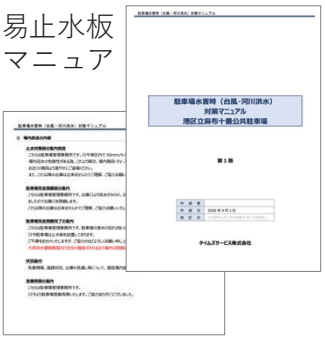
本駐車場においては、水害発生時の被害を最小限に抑えるため、新たに簡易止水板を配備し、緊急時に迅速な設置が可能な体制を構築します。また、気象情報や避難情報の収集を徹底し、定期的に止水板の設置訓練を行うことで、スタッフ間の連携強化を行ってまいります。



事前対策

社員及び現地スタッフの意識向上、簡易止水板などの整備、場内放送の定期チェック、マニュアルの周知を徹底させます。

また、関係者の連携強化及び定期訓練により防災体制を構築し、訓練を通じて生じた課題については都度見直しを行い改善を図ります。



マニュアルは適宜改修



発生時の対応

気象庁から警戒レベル3が発令された場合は、浸水リスクの高まりが予測される状況と判断し、貴市の判断に基づき災害対応体制へ移行し、現地係員が気象情報、河川水位情報・自治体から発信される防災情報を継続的に収集・共有し、社内関係者への迅速な情報発信を行います。

現地の状況を確認し、貴市のご指示のもとに止水板の設置、出入口の封鎖、機器・設備等の保全を行うとともに、場内放送を通じてご利用者への注意喚起と出庫の呼びかけを行います。

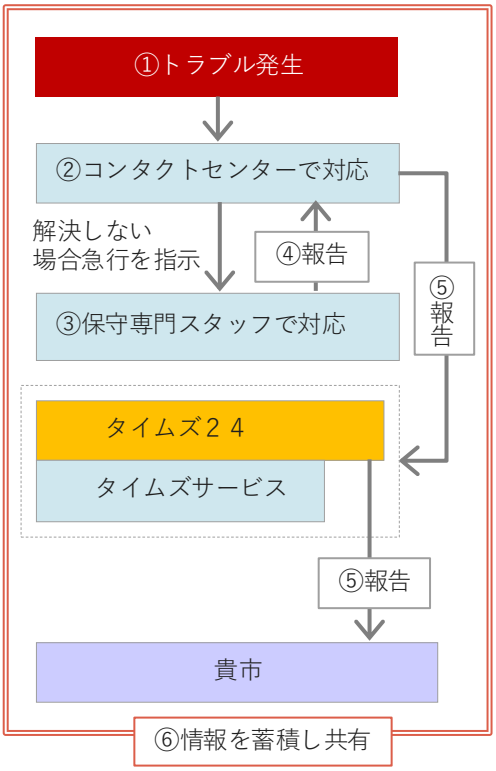
また、貴市や各関係機関と連携しながら、ご利用者及び社内関係者の安全確保を最優先に対応し、浸水被害の未然防止と駐車場施設の保全に努めます。

ﾌｪｰｽﾞ	情報ｷｬｯﾁ	連絡	注意	警戒		解除
目安時間	～6時間前	3時間前	2時間前	基準超過		-
	気付き ・天気予報を常時チェック ・関係者へ共有 ・冠水センサー、防犯カメラ確認	初動 ・現地の情報を収集 ・現地派遣可能な応援を要請 ・貴市との連携	連携 ・現地スタッフ、可能な人員が急行 ・関係者で状況確認 ・設備の影響確認	浸水防止対策 • 止水板の速やかな設置 • 出入口の閉鎖	ご利用者様対応 ・場内放送（車両移動、退避誘導） ・安全確保を最優先とした案内 ・危険区域立入制限	閉鎖解除 ・場内巡回 ・駐車場通常再開

Ⅱ－3
危機管理体制

（2）緊急時の対応

●トラブル時の対応フロー



①機器不具合・トラブル等の発生
場内看板に明記されているフリーダイヤルまたは精算機に備え付けのオートフォンにてコンタクトセンター（24時間365日対応）へ連絡を入れていただきます。

②コンタクトセンターによる対応
グループ間で共有している本件駐車場の詳細情報を参照しながら、状況を的確に把握したうえで対応します。解決しない場合には保守スタッフに対し現場への急行を指示します。

③現場急行・対応
指示を受けたスタッフが現場へ急行し、利用者対応および不具合を解消します。（状況により各部署へ応援要請）

④保守スタッフより情報共有
当該トラブルの内容及び利用者対応について、コンタクトセンター及びタイムズサービス担当者に報告します。

⑤グループ間の情報共有
コンタクトセンターより弊社及びタイムズサービス担当者へ連絡を行い、必要な場合には貴市へ報告を行います。

⑥データベースへの蓄積
一連の情報がグループ企業間のデータベースに蓄積され、その後の維持管理・業務改善の材料となります。



グループ企業に駐車場専門のコンタクトセンターを保有しており、駐車場を快適にお使いいただけるよう、専用ダイヤルをご用意しています。ご質問・ご相談などに専門スタッフが丁寧に対応、これらの貴重なご意見をサービスの改善や新たなサービスの創造につなげています。

●利用者対応のプロフェッショナル

① BCP（事業継続計画）対策：「仙台」「東京（2ヶ所）」「広島」に拠点を設け、災害などのリスクが発した際に管理業務を中断せず、緊急事態に対応します。
② １日3,400件以上の受電対応。約90％以上の高い応答率を維持しております。
③ 駐車場に関する電話応対を24時間365日受け付けております。
④ 入社後の研修では応対品質について学び、スローガンである「ご利用者の身になって！」を習得します。その後は基礎知識、応用知識を約140頁からなるテキスト教材を使用して習得しています。研修担当による厳しいお客様対応訓練を重ねて、一定基準の試験を通過します。

●精算画面の遠隔表示

コンタクトセンターでは、ご利用者から画面の操作についてのお問い合わせがあった場合、遠隔操作によりリアルタイムでご利用者の表示画面を確認することが可能です。

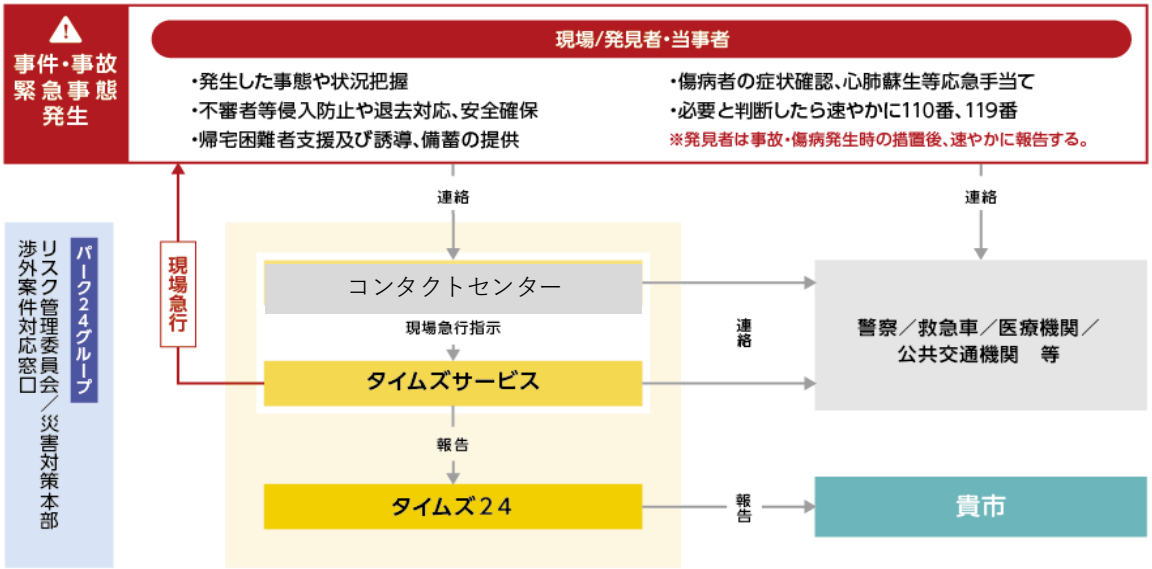


Ⅱ－3
危機管理体制

（2）緊急時の対応

●事件などの緊急事態発生時

大規模災害や事故発生に備えて各関係機関と連携を図り、万が一の際の緊密な連絡体制を実現します。駐車場内での緊急事態や自然災害および停電など、それぞれの事象ごとにフローチャートで作成し、周知徹底を行います。



火災発生時の対応フロー

・場内放送等により、状況を駐車場内に周知する。
・防火区画への侵入防止、避難誘導及び初期消火を速やかに行う。
・駐車場内の状況を把握し、消防等の関係機関に連絡する。
・必要な内容を消防、警察等へ引継ぎ、緊急連絡体制表に従い、関係先に連絡する。

地震発生時の対応フロー

・災害内容を駐車場内に周知し、利用者にはむやみに場外へ出ないよう指示する
・安全が確認できた場合はただちに利用者を退去させ、必要に応じ避難場所へ誘導する。
・入庫口をただちに閉鎖するとともに可能な限り車両を出庫させる。
・場内の巡回・確認を行ったうえで、社内の災害対策本部に指示を仰ぐ。

漏水事案発生時のフロー

漏水が発生した際には必ず被害車両が定期利用車として事前申請がないか確認し、所有者に連絡が取れる方法がないか確認いたします。弊社グループだけで解決が不可能なトラブルが発生した場合においては、貴市に対し速やかに状況を報告することを徹底いたします。

事故発生時のフロー

担当者は事故現場の状況を確認・把握し、適宜救急車の要請及び貴市へ連絡します。警察への届け出が必要な場合、承諾を得たのちに連絡させていただきます。なお、事故当事者は冷静でないことが多いため、丁寧・迅速な対応を心がけます。

Ⅱ－4
人員体制・経費

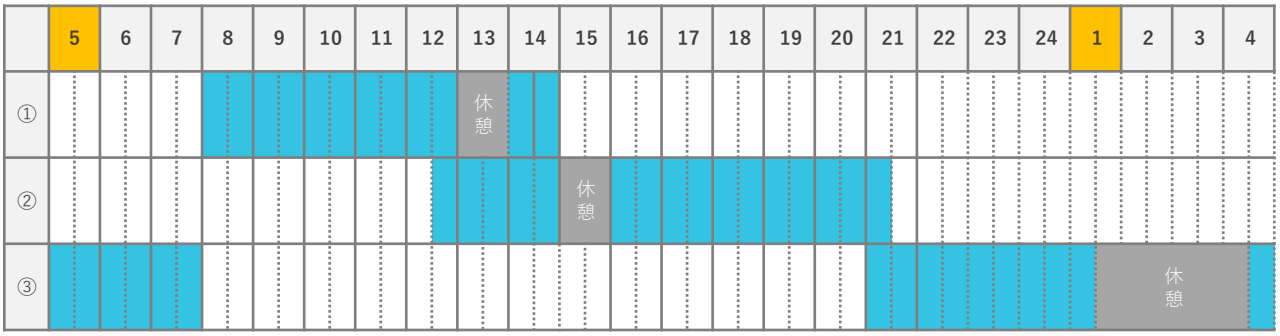
（1）人員体制

●業務内容

営業時間が現在の「午前6時30分～午後11時30分」から「午前5時～翌午前1時」に変更となることに伴い、下記の人員体制にて管理を行なってまいります。

シャッターの開閉時間の前後は公共交通機関が動いていないため、人員確保の観点から営業時間終了後につきましてもポスト③のスタッフが現地にて待機し、シャッターの開閉業務を実施いたします。

ポスト①　午前8:00～午後3:00　（休憩1時間）
ポスト②　午後12:30～午後９:30（休憩1時間）
ポスト③　午後９時～翌午前8:00（休憩3時間）



●現地スタッフ

本件駐車場の現地スタッフは構成団体である太平ビルサービス株式会社の所属となりますが、タイムズサービスが培ってきた駐車場運営ノウハウを反映した接遇マニュアルや業務手順書を作成し、太平ビルサービス株式会社の責任者を通じて業務内容の周知・徹底を図り、円滑な業務運営を支援します。

太平ビルサービス株式会社との連携によるOJT・業務定着

運営開始前には、接客対応、車両誘導、場内巡回、清掃、利用者対応、トラブル発生時の初動対応などを想定した業務シミュレーションを実施し、運営開始後も円滑に業務を遂行できるよう準備を行います。

運営開始後は、委託先責任者との情報共有を適宜行い、業務の定着状況や課題を確認するほか、必要に応じて改善や見直しを行い、応対品質の向上を図ります。

接遇・サービス品質向上への取組

現地スタッフの応対態度は駐車場や貴市に対する印象に影響すると考えております。そのため、タイムズサービスが駐車場の管理において重要である「ご利用者様を大切に想うマインドの育成」において、常にご利用者様目線に立って対応できるよう、接客の基本となる5原則「表情・視線・話し方・姿勢・身だしなみ」の考え方を運営マニュアルへ反映します。

業務改善会議の実施

適宜改善会議を開催し、駐車場で発生した事象やご利用者からのご意見などを共有します。改善策を協議し、再発防止に努めることで、安全で質の高い駐車場運営につなげます。

継続的なサービス品質の向上

委託先との連携のもと、継続的なサービスの向上に取組み、安全・安心で快適にご利用いただける駐車場運営を実現してまいります。



マニュアル例

Ⅱ－4
人員体制・経費

（1）人員体制

●メンテナンススタッフ対応拠点

市内の白旗にはメンテナンススタッフが常駐する事業所もあるため、駐車場の至近にスタッフがいない場合には、対応拠点からスタッフが急行いたします。

また、市内には当共同事業体が管理する駐車場を多く存在しているため、メンテナンススタッフが本駐車場周辺を巡回している頻度も高い状況です。

万が一のトラブル時にも迅速な急行や深夜の簡易修繕対応までが可能です。



対応拠点	タイムズサービス 神奈川支店
所在地	藤沢市白旗
距離	約4.9km
所要時間	約15分

●専門係員の現場出動

機器故障などのトラブル発生時には、基本的に現地スタッフにて対応しますが、現地スタッフで対応が出来ない事象が発生した際には、コンタクトセンターよりメンテナンススタッフに内容を共有し、現場急行・復旧作業を指示します。

弊社では全国の駐車場で起きた事象等をもとに、どういった場合に事故が発生したか、どのような対応が事故防止に有効かなどの情報を蓄積・共有しており、これらの経験をもとに本駐車場の特性に合わせた事故防止策を取ってまいります。

保守専門社員の携帯電話にはGPS機能があり、コンタクトセンターではリアルタイムでメンテナンススタッフの所在を把握することが可能となってます。
コンタクトセンターでは利用者からの受電後、当該の駐車場に最も近い位置にいるメンテナンススタッフに急行を指示することで、迅速に駐車場のトラブルを解消します。



●メンテナンススタッフの研修

実技設備を使用の上、集中的に技術研修を実施します。集金スタッフと同様に基本操作をマスターした状態で配属させ、配属先では指導員に同行しながらOJT研修を行い、3ヶ月目以降は単独で業務を実施します。

社歴や役職に応じて必要なスキル習得のためのスキルアップ研修、および個々人に必要なフォロー研修を適宜開催しています。

Ⅱ－4
人員体制・経費

（2）収支予算書

●収入計画（5年間共通）

年間の収入計画は、以下の通りになります。

（単位：円）

項目	金額
時間貸収入	14,250,790
定期収入	18,751,535
計	**33,002,325**

【参考】年度別利用料金収入内訳

（単位：円）

	時間貸	定期	合計
令和4年度	13,269,600	15,475,790	28,745,390
令和5年度	12,109,870	16,326,420	28,436,290
令和6年度	11,368,370	17,509,855	28,878,225
令和7年度	11,850,790	17,365,535	29,216,325

●収入計画詳細

25ページに記載している料金変更を実施することにより、これまでの期間内で最も収入が高い令和７年度の収入と比較して、**3,786,000円**の収入増を見込んでおります。

内訳につきましては以下を想定しております。

＜時間貸＞

・パークアンドライド優待利用者
優待料金900円→**1,200円に変更**
差額300円×月利用者数500台＝**150,000円の増収**

・最大料金利用者
最大料金1,100円→**1,300円に変更**
差額200円×月利用者数250台＝**50,000円の増収**

合計200,000円×12ヶ月＝2,400,000円の増収

上記に加えて短時間利用の需要を取り組むことが出来れば想定以上の収入向上が見込めます。

＜定期＞

・全日定期契約
16,500円→**18,000円に変更**
差額1,500円×契約者数71台＝　**106,500円の増収**

・障がい者定期契約
6,600円→**7,200円に変更**
差額600円×契約者数15台＝　**9,000円の増収**

合計115,500円×12ヶ月＝1,386,000円の増収

定期契約については現状でもキャンセル待ちの方々も多数いらっしゃるため、確実な収入向上が見込めます。

以上より、合計の収入増加額を年額で**3,786,000円**と見込んでいます。

Ⅱ－4
人員体制・経費

（2）収支予算書

●支出計画（5年間共通）

年間の支出計画は、以下の通りです。
営業時間の拡大に伴い、現地係員の人件費が6,121,500円増加しております。一方で駐車場機器のリース費につきましては既存機器を流用するため大幅に減額となっております。

（単位：円）

項目	金額
人件費（現地係員）	24,446,400
シャッター保守費	205,700
機械式駐車装置保守費	650,000
駐車場ゲート機器保守費	1,186,455
駐車場機器リース費	56,668
減価償却費	462,000
光熱費	3,737,700
レンタル費	967,560
諸経費	100,000
納付金	132,000
計	**31,944,483**

- 減価償却費の償却期間は60ヶ月で試算しています。
- 光熱費は令和７年度の実績を参照し、算出しています。
- レンタル費は、場内LED照明、クレジット機器、電子マネー機器、オートフォン機器、リモートカメラのレンタル費用のほか、通信費やキャッシュレス手数料をを含みます。

●収支計画（5年間共通）

年間の収支計画は、以下の通りになります。

（単位：円）

項目	金額
収　入	33,002,325
支　出	31,944,483
収支	**1,057,842**

●納付金

固定でお支払いする納付金は**年額132,000円（消費税等込み）**とさせていただきます。
人件費等は大幅に増加しますが、現状と同水準の金額をお支払いいたします。
なお、変動納付金のお支払いについては25ページをご覧ください。

Ⅱ－4
人員体制・経費

（3）効率的な運営

●現地販売の廃止（継続）

当共同事業体の管理以前は管理室で係員が定期券や回数券の販売を実施しておりましたが、現在はグループ内に保有している月極センターおよびチケットセンターに契約等の事務作業を集約し、現地受付は実施しておりません。これにより、管理室内の現金・金券管理の廃止および１名の現地スタッフでの運営を可能としております。

定期券	当共同事業体の月極センターで販売
回数券	タイムズチケット（下記ご参照）へ変更し、当共同事業体のチケットセンターで販売

●月極センター

電話または専用ホームページ上での契約受付に集約することで、現地対応を廃止し、個人情報の漏洩リスクを低減しているほか、現地で高額な金銭を保管することにともなう盗難のリスクを低減させます。



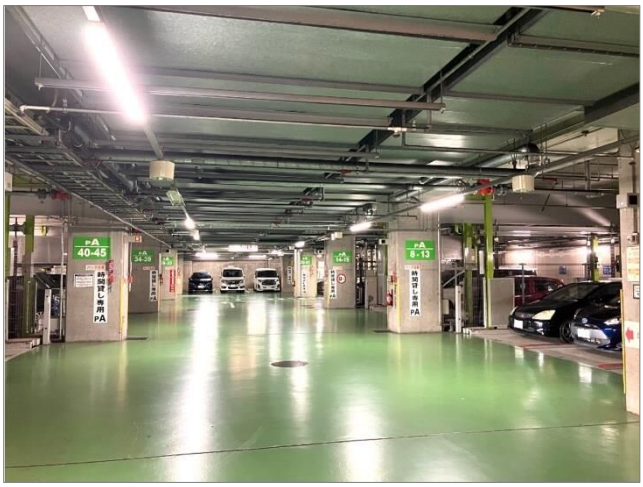
●タイムズチケット

駐車料金をご精算の際に精算機に挿入頂くと、ご利用料金を精算できるチケットです。

●照明のLED化の推進（継続）

地下駐車場は照明を営業時間中は常に点灯させておく必要があるため、場内に設置している照明を長寿命及び消費電力が少ないLED照明へ変更しております。

CO2排出が少なくなり、環境負荷を軽減する効果があるため、省エネ対策に寄与します。
また、虫が好む紫外線に含まれる波長がほとんど発生しないため、虫が集まりにくい性質があります。



Ⅱ－5
市の施策への理解

（1）情報の管理体制

お預かりする個人情報保護の重要性を第一と考え、「個人情報保護方針」を制定のうえで、グループを挙げて個人情報の適正な保護に努めています。

また、個人情報の漏洩、流出によるトラブル等の重大さを認識し、個人情報保護とそのためのリスク対策を企業活動の重要な課題と位置づけております。

当共同事業体が属するグループ企業はそれぞれ、（財）日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）より**プライバシーマーク取得企業として認定**されていますので、個人情報保護体制を対外的に証明できる企業として評価いただきますと幸いです。

また、個人情報保護方針および各種コンプライアンス規程に則り、適切な管理体制の構築と運用を徹底するとともに、役社員への継続的な教育・啓発活動を通じて、法令遵守と情報セキュリティの確保に万全を期しております。

① 取得した個人情報保護の重要性を第一と考え、JIS規格（JISQ15001）に準拠した個人情報の保護に関する方針とマネジメントシステムを策定しております。
② 取得、利用、提供、及び外部委託の各場面における個人情報の適切な取扱方法を定めた社内規定、マニュアルを作成し社内への周知・徹底を図っています。
③ 個人情報は適正な手段で取得し、正確かつ最新の内容を保ち、且つ同意を得た利用目的の範囲を超えての利用及び提供は致しません。またそのために、社内教育や監査を定期的に実施しております。
④ 諸法令、国が定める指針及び行政機関の策定した情報セキュリティに関する規範を遵守致します。
⑤ 保有する個人情報について、不正アクセス、漏えい、滅失又は毀損等のリスクを深く認識し適切な予防処置並びに是正処置を講じます。
⑥ 万が一、情報の流出事故が起きた場合には、個人情報保護管理責任者の指示の下、事故原因と被害の徹底調査、二次被害の防止、再発防止策の構築・実施、お客様・取引先等に対する謝罪・報告等に最善を尽くします。
⑦ 各種請求や苦情については、窓口と手続きを定め、迅速かつ誠実に対応致します。
⑧ 個人情報保護方針は継続的に見直しを行い、技術的、社会的な環境の変化が生じる都度、修正を加え、効果的に実施されるように改善してまいります。

タイムズ２４	タイムズサービス	パーク２４	ﾀｲﾑｽﾞ ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	ﾀｲﾑｽﾞ ﾓﾋﾞﾘﾃｨ
10730005	10730001	10730002	10821400	10790041

●個人情報における教育

各種研修や教育・情報発信を適宜実施しておりますが、「入社後の研修に個人情報に関する講習の時間も設けており、法務担当者より「業務で気を付けるべきこと(業務規程、法律等)、個人情報保護、コンプライアンスとは何か」に対する内容を学びます。入社半年後にもフォローアップ研修を実施し、その際にも担当者により「意義、目的について、情報取扱い、会社ルール、SNSガイドライン」等について学習させます。

なお、新入社員だけではなく、管理職以上の研修でも個人情報に関する項目は必ず設けており、企業に属する人材として知識があって当たり前であるという考えの下、全社員に研修やコンプライアンスニュース配信やテストを通して指導しています。

Ⅱ－5
市の施策への理解

（1）情報の管理体制

●個人情報の取扱について

お預かりまたは取得した個人情報（個人番号及び個人番号をその内容に含む個人情報を含みます。特に断りのない限り、以下同じ）を以下のとおり取り扱います。

サービスのご利用者様の個人情報（見込み客も含む）

① お申込みいただいた各種サービスの提供・管理運営のため
② 当共同事業体が取り扱う商品またはサービスを申し込まれる際の本人認証、各種申込画面における会員情報の自動表示、申し込まれた商品またはサービスの提供、代金決済、アフターサービスの提供、サービス改善・向上、その他取引遂行および各種サービス間における会員情報一元管理のため
③ 当共同事業体の提携先が取り扱う商品、サービス、特典その他おすすめ情報等のご案内のため（ダイレクトメール、メールマガジン、窓口におけるご案内など）
④ 当共同事業体の提携先が取り扱う商品、サービス等に関するマーケティング活動のため（アンケート調査、キャンペーン、プレゼント発送、購買分析など）

サービス・会社に関するお問い合わせ、資料のご請求をいただいた方の個人情報

お問い合わせ内容の調査・回答、関連する資料の提供などのため

監視カメラ等により取得する情報

運用管理・セキュリティー確保のため

従業員の個人情報

人事管理、労務管理、安全衛生管理等の業務及びこれらに準ずる業務を遂行するため

別途、当共同事業体が共同利用する旨を通知し同意を得てお預かりまたは取得いたしました個人情報（いずれも、個人番号を含む場合及び委託により取得した個人情報は除く）について、共同利用する場合があります。

●情報提供について

以下の場合を除き、取得した個人情報を第三者に提供しないものとします。

① 本人の同意を得ている場合
② 法令に基づく場合
③ 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合
④ 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合
⑤ 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合
⑥ 学術研究機関等に個人データを提供する場合であって、当該学術研究機関等が当該個人データを学術研究目的で取り扱う必要がある場合（当該個人データを取り扱う目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除く。）
⑦ 利用目的の達成に必要な範囲内において第三者へ委託する場合
⑧ 合併その他の事由による事業の継承に伴う場合
⑨ 上記②の共同利用に該当する場合

Ⅱ－５　市の施策への理解

（２）環境への配慮

●EVカーシェアの推進

28ページに記載させていただいたカーシェアリングについては、急速に普及が進みつつある電気自動車によるカーシェアリングも展開しております。施設自体の付加価値向上にもつながるため、公共施設における環境対策の一環として本駐車場でもEVカーシェアの配備を検討させていただきたいと考えております。



貴市での導入事例・・明治市民センター、鵠沼市民センター、
湘南大庭市民センター

電気自動車の市民への普及促進を図るため、2025年1月から貴市の市民センター3箇所にEVのカーシェア車両を1台ずつ配備しました。多くの市民のみならず来街者にもご利用いただき環境負荷の低減に貢献しております。

●パーク＆ライドの推進

７ページに記載をさせていただいているパーク＆ライド優待サービスは、湘南台駅から電車などの公共交通機関の利用を促進することによって市内中心部への自動車の流入を抑制し、温室効果ガス排出の削減に貢献できる施策です。

●LED化

LED照明は従来の照明と比べて消費電力が少なく、電力使用量の削減を通じてCO_2排出量の削減にも貢献します。また、長寿命であるため交換頻度が少なく、廃棄物の削減やメンテナンスに伴う環境負荷の低減にもつながります。

（３）人権施策への理解

当共同事業体は、人権尊重をサステナビリティ経営の重要課題の一つと位置付け、人権方針を策定しており、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則（UNGP）」や国際労働機関（ILO）の基準に沿って、事業活動に関わるすべての人の人権を尊重することを掲げています。

具体的には、人種、国籍、性別、年齢、障がい、宗教、性的指向・性自認などを理由とする差別を認めず、強制労働や児童労働の禁止、安全で健康的な労働環境の整備、多様な人材が活躍できる職場づくりを推進しています。

また、人権デューデリジェンス（人権影響評価）を実施し、従業員や顧客、取引先を含むステークホルダーに対する人権リスクを把握・評価しているほか、社内外の相談窓口を設置し、人権侵害やハラスメントに関する相談・通報を受け付ける体制を整備しています。

人権教育にも力を入れており、全従業員向けのコンプライアンス研修や人権研修、管理職向けのハラスメント防止研修を実施しています。加えて、LGBTQ+を含むDEI（ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン）の理解促進にも取り組んでいます。

（４）暴力団排除への対応

反社会的勢力（暴力団等）との一切の関係遮断を基本方針としており、コンプライアンスおよびリスク管理の観点から排除に取り組んでいます。取引先の選定や契約締結においては適正な審査を行い、反社会的勢力との関係が判明した場合には取引を行わない方針を採っています。

また、従業員に対してコンプライアンス教育を実施し、不当要求や利益供与の防止、公正で透明性の高い事業運営を徹底しているほか、法令遵守や内部統制の強化を通じて、反社会的勢力の介入を防ぐ体制を整備しています。

Ⅱ－６　特記項目

（１）独自の利用料金体系の提案

●利用料金のご提案

次ページに記載しました周辺の民間駐車場の料金設定及び現状の利用状況を鑑み、下記の通り料金設定をご提案いたします。

【周辺駐車場の特徴】
- 日中の1時間当たりの料金は300円～600円程度が多い。
- 最大料金は900円～1,800円と幅広いが、12時間最大や○時～○時限定など、最大料金の設定がまちまちであり、駐車から24時間（1日）有効な最大料金は少ない。
- 駅から離れた駐車場でも24時間駐車すると料金は1,300円～2,000円になる。

現状でも駅直結という立地のため、通勤を目的とした長時間の利用が目立っており、朝9時頃には満車となってしまい、多くの方々にご利用いただくという公共駐車場の目的が果たされていない点が課題となっております。

営業時間が拡大することでこの課題はより一層深刻となることが予想される一方で、駅周辺の民間駐車場は本駐車場と同等の料金水準であるにも関わらず空きがある状況でございます。

そこで本駐車場の料金を下記のとおり値上げすることにより、料金の安さを優先するお客様の利用を周辺の民間駐車場に分散し、稼働状況に余裕が出た部分で短時間利用の需要を取り込みたいと考えております。また、稼働が高い状況が改善しない場合には最大料金の設定を撤廃することも検討いたします。

なお、定期契約につきましても営業時間の拡大により利便性が向上することや駅直結で屋内という施設の特性を鑑み、料金値上げをご提案いたします。

	現在	変更案
時間貸料金	オールタイム20分100円 24時間最大料金1.100円 パークアンドライド優待適用で900円	オールタイム20分100円 24時間最大料金**1,300円** パークアンドライド優待適用で**1,200円**
定期料金	一般利用枠：18,150円 障がい者枠：7.260円	一般利用枠：**19,800円** 障がい者枠：**7,920円**

（２）売上の一部を市へ納付する事業の提案（納付金）

●追加納付金のご提案

20ページに記載しました収支予算書では年間収入予想を**「33,002,325円」**としましたが、料金変更や周辺環境の大幅な変化により想定を上回る収入 が発生した場合については**「34,452,000円」**を収入基準額とし、年間収入が基準額を超えた際には**超過分の80％**を貴市に追加納付金として納付いたします。

年間収支予想

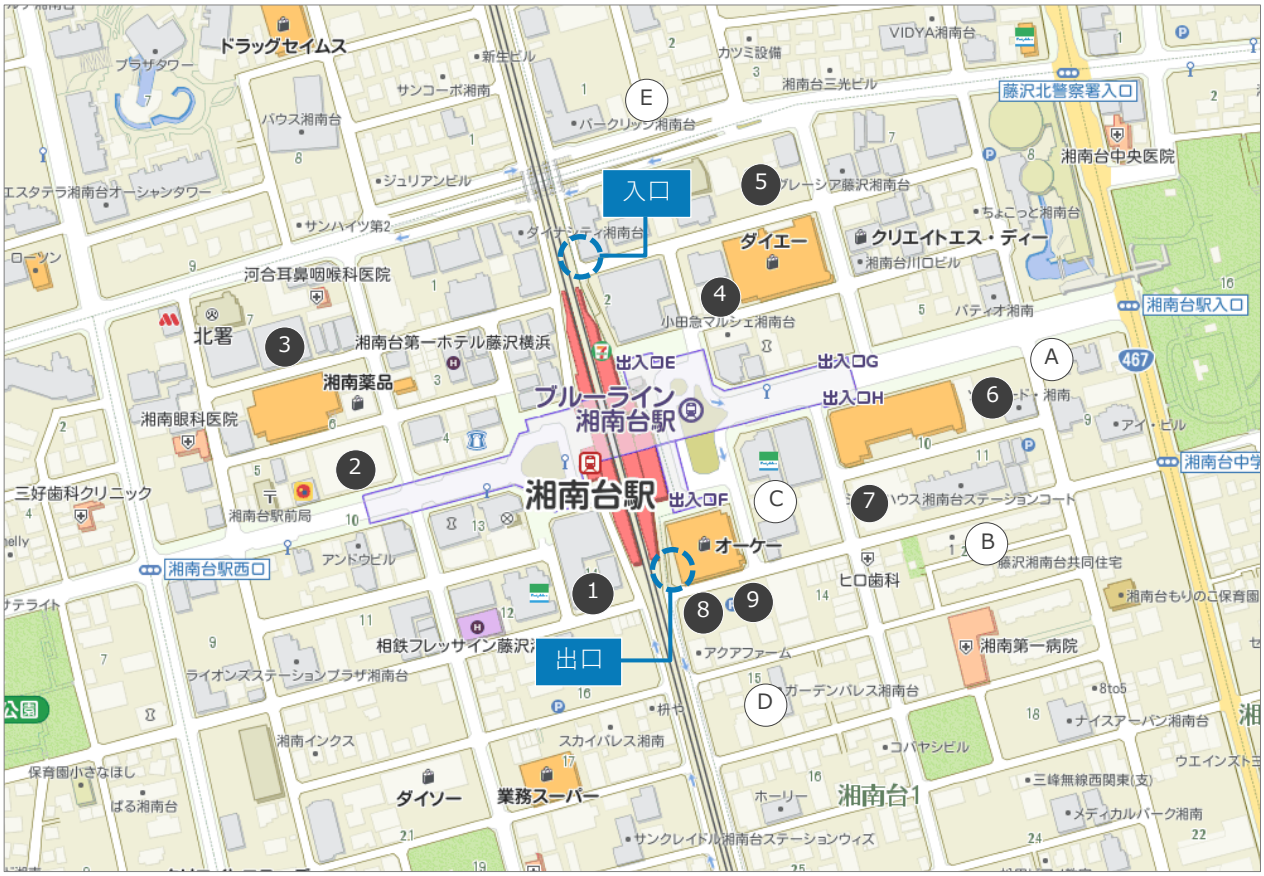
項目	金額
収入	33,002,325
歳出	31,944,483
計	**1,057,842**

収入基準額到達時の収支

項目	金額
収入	34,452,000
歳出	31,944,483
計	**2,507,517**

Ⅱ－6　特記項目

●周辺駐車場料金（時間貸収容台数10台以上）



	台数	基本料金／月極料金	最大料金
1	229台	オールタイム　30分220円	(全日)24時間900円 (全日)18時-8時 500円
2	150台	オールタイム　15分100円	8時-20時 1,000円／20時-8時 500円
3	100台	オールタイム　15分100円	（月～金のみ）8時-20時 1,000円 （全日）20時-8時 500円
4	10台	8時-19時 15分200円／19時-8時 60分200円	24時間1,800円／19時-8時 300円
5	44台	8時-22時 30分200円／22時-8時 60分100円	（月～金のみ）当日1,800円
6	15台	8時-22時 30分200円／22時-8時 60分100円	24時間1,300円
7	250台	9時-21時 20分100円／21時-9時 60分100円	12時間1,000円
8	58台	8時-23時 25分200円／23時-8時 60分100円	8時-23時 1,100円～1,200円（車室による） 23時-8時 200円
9	11台	8時-20時 20分200円／20時-8時 60分100円	24時間1,200円／20時-8時 300円
A	-	月額19,800円	-
B	-	月額14,300円	
C	-	月額18,000円	
D	-	月額18,000円	
E	-	月額18,150円	

（3）非接触型施設機器の導入

●精算機の仕様

精算機は、当共同事業体が開発したオリジナル機器を使用しております。新たにコード決済（PayPay、楽天ペイ、d払い、au PAY、メルペイ）でのお支払いが可能になるほか、引き続きパーク＆ライド割引も実施いたします（7ページご参照）。内蔵されているソフトウェアは遠隔で更新が可能なため、常に最新の機能やサービスを提供し、新たな決済手段や各種サービスにも柔軟に対応することが可能です。

各種キャッシュレス決済を可能とすることで非接触型サービスを強化し、精算時の利便性向上や精算時間の短縮にも寄与いたします。



表示部	15インチタッチパネル
紙幣	二千円紙幣、五千円紙幣、一万円紙幣対応
プリンター	領収書（インボイス対応）・各種証明書等
動作環境	屋外設置可、温度 -10～50℃、IPx4相当
電源電圧	AC100V ±10% 50/60Hz
サイズ	W659mm×H1,593mm×D511mm
重量	250kg

●QR定期券

本駐車場ではすでに定期券をWEB上で申し込みできるシステムを導入していますが、新たに「QR定期券」を導入します。

購入希望者がwebから24時間いつでも定期券の申し込み・購入を行うことができ、購入後はスマートフォンに表示されるQRコードまたは登録した車両ナンバーを利用して入出庫が可能となります。

従来の定期券発行が不要となり最短20分でサービスを開始できます。ご利用者の利便性のさらなる向上を図るとともに、導入・運用コストの削減を実現します。



①最短20分で
QRが届きます

②紙のやり取りは一切不要です

③初回または入出庫ゲートが
自動開放されない場合はQRをかざします



WEB型QR定期の導入により、利便性向上と運営・管理業務の効率化を実現します。

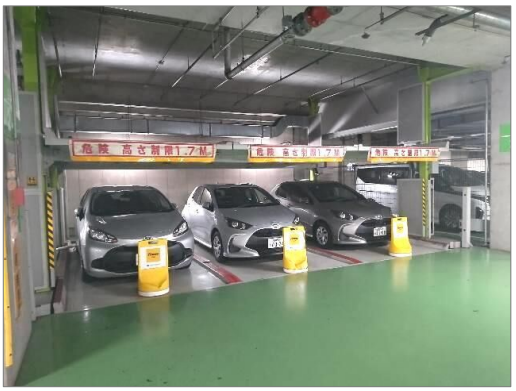
（４）その他（任意で提案できる事項）

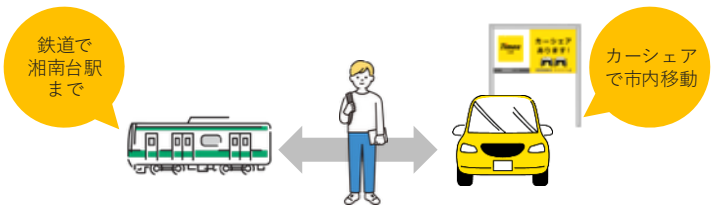
●カーシェア　令和７年度の利用実績：**3,050回　8.5回／日**

利便性の高い交通手段で市内の回遊を促進し、まちににぎわいを創出します。グループ企業のタイムズモビリティで運営しているタイムズカーは、全国約8万台の規模、397万人以上（令和８年６月末時点）の会員を有し、全国トップシェアを誇っております。

ビジネスや観光の交通手段として、全国的に多くの方にご利用いただいております。

- 観光・周遊促進や地域の方へのサービスとして、カーシェアリング車両を**6台**設置しています。
- 短時間の利用も可能で無人で利用貸出ができるため、利便性が高い交通手段です。
- 地域住民の日常移動、観光、ビジネス用の移動ツールとしても利用できるため、施設の付加価値向上に寄与します。





公共交通機関の二次交通としても活用

公共交通機関とカーシェアを上手に組み合わせたシームレスな移動により、市街地への過度な車の流入を抑制する対策になるだけでなく、環境負荷の低減にも繋がります。

すぐ乗り入会

入会後に会員カードの到着を待たずに、タイムズカーを利用できるサービス。入会後の車両予約から利用まで、会員カードを一切使わずにアプリのみで完結できるため、すぐに入会し、乗り出すことができます。

安全装備付きのカーシェア配備

多くの人が苦手とする駐車において、後方の死角をカバーしてくれる装備です。タイムズカーではすべての車両にバックモニターを搭載しています。



アプリ開施錠

タイムズカーアプリでもクルマの利用開始時の解錠・返却時の施錠ができます。アプリで会員登録をすれば、すぐに乗り出すことが出来ます。

